

Native
Phrases for
Everyday Use

Toshihiko Kobayashi

3パターンで決める
日常英会話
ネイティブ表現 [改訂版]

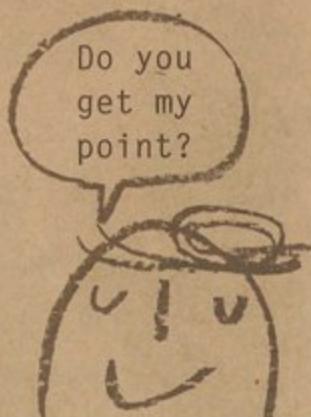
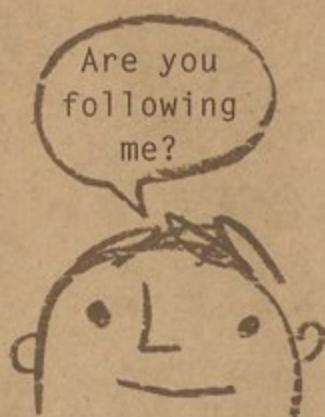


「私の言うことがわかりますか」

Phrase 1

Phrase 2

Phrase 3



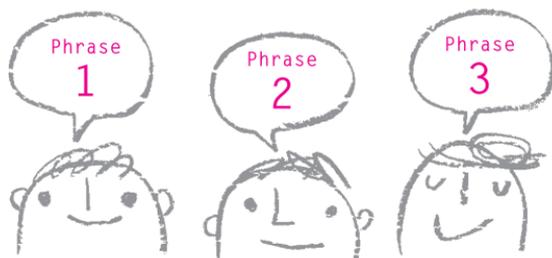
シンプルな3パターンで日常英会話の基本をマスターしましょう。 語研

Native Phrases for
Everyday Use

3パターンで決める
日常英会話
ネイティブ表現

[改訂版]

Toshihiko Kobayashi



語 研

本書は2004年に刊行された『日常英会話ネイティブ表現』の音声をCDからMP3形式の音声データ(CD-ROM)に移した改訂版です。コンピュータと光学式ドライブを使ったデータコピー、再生が可能です。

[日常英会話ネイティブ表現\[改訂版\]ためし読み Webページへ](#)

はじめに



本書は、630の英会話の定型表現を目的別、状況別にシンプルな対話例 (adjacency pair) とともに紹介します。

一般に英語学習者は、レベルアップして造文能力 (linguistic creativity) が高まり、話す英語に自信が出てくると、単に通じる英語 (communicative English) ではなく、自然な英語 (natural English) を習得したいと思うようになります。英語の発話能力は、communicativity (伝達能力)、fluency (流暢さ)、accuracy (正確さ)、naturalness (自然さ) を基準にして以下のように整理できます：

	伝達能力	流暢さ	正確さ	自然さ
超級 (Superior)	○	○	○	○
上級 (Advanced)	○	○	○	×
中級 (Intermediate)	○	○	×	×
初級 (Novice)	○	×	×	×

初級者は、ブロークンではあっても何とか言いたいことが伝えられる (communicative) レベルにあります。しかし、たどたどしくて流暢 (fluent) でなく、発音、語彙、文法が正確 (accurate) でなく、ネイティブスピーカーの耳には自然 (natural) に聞こえません。中級の学習者は、自分の意思をある程度とぎれなくしゃべることができますが、正確さに欠け、自然さも感じられません。上級者は、話す内容もクリアで流暢で正確に話し、なんとか意思を伝えようとたくさんしゃべりますが、意味は通じてでもネイティブならそうは言わない、不自然な英語を含んでいます。超級のレベルに達した学習者は、4つのすべての基準を満たします。それぞれの発話の特徴から、初級者を“word person”，中級者を“phrase person”，上級者を“sentence person”，超級者を“paragraph person”と呼ぶこともあります。

自分の英語力に自然さを加味したレベルまで、すなわち教養ある英語のネイティブスピーカーの英語に近づきたいというのはごく自然な願望ではないでしょうか。外国滞在経験のない英語学習者の中にも話す英語はネイティブスピーカーに近い“near-native”のレベルに達する人もいます。その可能性があるのは、常に高い目標を掲げ、「ネイティブスピーカーならどう言うか」という意識を常に持っている学習者です。

「定型表現」と聞くと初級の英語を連想するかもしれませんが、ハイレベルな学習者やそれを目指す学習者は、さまざまな定型表現を覚え、より頻度の高い自然な言い回しにこだわるものです。その意味において、本書は初級者から上級者に至るまで、あらゆるレベルの学習者に対応できる教材であると考えております。

拙著のネイティブシリーズは、英語の造文能力がある一定のレベル（英検2級以上）に達した英語学習者に、より自然な英語をタイミングよく用いて、英会話力に「自然さ」という要素を加えることを狙いとしています。本書も、読んで「聞いて」理解するだけでなく、積極的に覚えて、タイミングよく使うようにしてください。

本書は、原稿の段階で米国ミューレンバーグ大学留学中の伊藤沙織さんの協力を得て、複数の英語ネイティブスピーカーにインフォーマントとして参加してもらい、選んだ定型表現と対話文について、頻度と自然さについて詳細なフィードバックを得ました。さらに、最終原稿の段階では、小樽商科大学言語センター教授で言語学博士のShawn Clankie先生（米国ミズーリ州出身）に詳細なネイティブチェックとコメントをいただきました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。最後に、いつもながら本書の構成と使用データの選出について助言をいただいた（株）語研の奥村民夫氏に心よりお礼を申し上げます。

緑丘より春の日差し眩しい日本海を眺めて

国立大学法人小樽商科大学大学院ビジネススクール教授

小林敏彦

目次

はじめに	3
本書の特徴と活用法	12

1 声をかける

● 1-01 街頭で初対面の人に	20
● 1-02 公共施設で	21
● 1-03 パーティーで	22
● 1-04 困っている人に	23
● 1-05 用事があって話したい	24
● 1-06 起床	25
● 1-07 緊急事態	26
● 1-08 改まったあいさつ	27
● 1-09 以前から会いたかった	28
● 1-10 初対面かどうか確認する	29
● 1-11 久しぶりの再会	30
● 1-12 思いがけない再会	31
● 1-13 人を紹介する	32
● 1-14 近況	33
● 1-15 服装・所持品をほめる	34
● 1-16 一日の終わりに	35
● 1-17 品物を手渡す	36
● 1-18 贈り物	37
● 1-19 チップ	38
● 1-20 贈り物の礼を言う	39
● 1-21 ごちそうになって	40
● 1-22 世話になって	41
● 1-23 丁寧に礼を言う	42
● 1-24 会話を終える	43
● 1-25 またあとで	44
● 1-26 今は時間がない	45
● 1-27 別れる	46

● 1-28	見送る	47
● 1-29	破局	48
● 1-30	お悔やみ	49

II 質問する・答える

● 2-01	質問の前置き	52
● 2-02	明確な答えを求める	53
● 2-03	感想を尋ねる	54
● 2-04	名前を尋ねる	55
● 2-05	出身地を尋ねる	56
● 2-06	職業を尋ねる	57
● 2-07	勤務内容を尋ねる	58
● 2-08	学校について尋ねる	59
● 2-09	趣味・娯楽・好みを尋ねる	60
● 2-10	将来の希望を尋ねる	61
● 2-11	お金について	62
● 2-12	場所を尋ねる	63
● 2-13	相手の理解を確認する	64
● 2-14	何を考えているかを尋ねる	65
● 2-15	意見を尋ねる	66
● 2-16	理由を尋ねる	67
● 2-17	同意するかどうかを尋ねる	68
● 2-18	何がおかしいのかを尋ねる	69
● 2-19	肯定する	70
● 2-20	あいまいに肯定する	71
● 2-21	断定を避ける	72
● 2-22	質問にとまどう (1)	73
● 2-23	質問にとまどう (2)	74
● 2-24	知らない・わからない	75
● 2-25	まったく知らない・まったくわからない	76
● 2-26	記憶にない	77
● 2-27	特に理由はない	78
● 2-28	回答拒否	79
● 2-29	不快感を示す	80
● 2-30	未定	81

III 情報を伝える・反応する

● 3-01 前置き	84
● 3-02 悪い知らせ	85
● 3-03 信じられない	86
● 3-04 口止めする	87
● 3-05 参考までに伝える	88
● 3-06 理解する	89
● 3-07 話は終わりですか	90
● 3-08 相手の言うことが聞き取れない	91
● 3-09 理解できない	92
● 3-10 混乱	93
● 3-11 意味を確認する	94
● 3-12 要点を尋ねる	95
● 3-13 より詳細に説明してもらう	96
● 3-14 例を求める	97
● 3-15 意外な知らせ	98
● 3-16 悪い知らせ	99
● 3-17 どうしてわかったの？	100
● 3-18 本気ですか	101
● 3-19 冗談だと思う	102
● 3-20 うれしい知らせ	103
● 3-21 ほめる (1)	104
● 3-22 ほめる (2)	105
● 3-23 興味深い	106
● 3-24 激励する (1)	107
● 3-25 激励する (2)	108
● 3-26 不快	109
● 3-27 不審に思う	110
● 3-28 ばかげた発言	111
● 3-29 相手の誤りを指摘する	112
● 3-30 忠告を無視されて	113

IV 意見を伝える

● 4-01 確信	116
● 4-02 率直	117
● 4-03 提案・提言	118

● 4-04	同意を求める	119
● 4-05	同意する (1)	120
● 4-06	同意する (2)	121
● 4-07	同意する (3)	122
● 4-08	同意する (4)	123
● 4-09	同意する (5)	124
● 4-10	お好きなようにどうぞ	125
● 4-11	同意しない	126
● 4-12	それは無理です	127
● 4-13	間違いを指摘する	128
● 4-14	妥協	129
● 4-15	反論する	130
● 4-16	誤解を解く	131
● 4-17	質問かどうか確認する	132
● 4-18	けんか別れ	133
● 4-19	本気です	134
● 4-20	強調する (1)	135
● 4-21	強調する (2)	136
● 4-22	よい言葉が思い浮かばない	137
● 4-23	混乱	138
● 4-24	～のようだ	139
● 4-25	明確にする	140
● 4-26	言い換える	141
● 4-27	相手の立場に立つ	142
● 4-28	例を出す	143
● 4-29	発言を締めくくる	144
● 4-30	終わりを告げる	145

V 誘う・申し出る

● 5-01	行動を起こす	148
● 5-02	勧誘する	149
● 5-03	予定を尋ねる	150
● 5-04	ごちそうする	151
● 5-05	援助を申し出る (1)	152
● 5-06	援助を申し出る (2)	153
● 5-07	援助を申し出る (3)	154
● 5-08	任せてください	155

● 5-09	誘いに応じる	156
● 5-10	申し出を受け入れる	157
● 5-11	やる気を見せる	158
● 5-12	それがかまいません	159
● 5-13	断るときの丁寧な前置き	160
● 5-14	申し出を断る	161
● 5-15	酒や料理を勧められて	162
● 5-16	別な機会にと提案する	163
● 5-17	先約を理由に断る	164
● 5-18	急用	165
● 5-19	多忙を理由に断る	166
● 5-20	通院を理由に断る	167
● 5-21	予定があることを理由に断る	168
● 5-22	お金がない	169
● 5-23	興味がないことを理由に断る	170
● 5-24	ひとりでいたい	171
● 5-25	酔ってしまった	172
● 5-26	疲れている	173
● 5-27	寝不足	174
● 5-28	体調不良	175
● 5-29	風邪気味	176
● 5-30	腹の調子が悪い	177

VI 依頼する・要求する

● 6-01	依頼の前置き	180
● 6-02	依頼	181
● 6-03	許可を求める	182
● 6-04	助力を求める	183
● 6-05	助言を求める	184
● 6-06	写真を撮る	185
● 6-07	車の送り迎え	186
● 6-08	お金の貸し借り	187
● 6-09	ショッピング	188
● 6-10	弁償	189
● 6-11	行動を促す	190
● 6-12	選択の余地がない	191
● 6-13	緊急の依頼	192

● 6-14	命令する	193
● 6-15	思いとどまらせる	194
● 6-16	やめてもらう	195
● 6-17	非難する (1)	196
● 6-18	非難する (2)	197
● 6-19	言動を注意する (1)	198
● 6-20	言動を注意する (2)	199
● 6-21	静かにさせる	200
● 6-22	黙らせる	201
● 6-23	念を押す	202
● 6-24	快諾する	203
● 6-25	即答を避ける	204
● 6-26	せかす相手に苦言	205
● 6-27	無理なお願い	206
● 6-28	横柄な相手にやり返す	207
● 6-29	あてにしないで	208
● 6-30	これ以上は無理	209

VII 問題と解決

● 7-01	問題について尋ねる	212
● 7-02	相手の状況を尋ねる	213
● 7-03	時間がない	214
● 7-04	道に迷った	215
● 7-05	目的地までの行き方	216
● 7-06	不快	217
● 7-07	気の毒に思う	218
● 7-08	落ち着かせる	219
● 7-09	心配しないで	220
● 7-10	心配無用	221
● 7-11	気にしないで	222
● 7-12	それが人生	223
● 7-13	自分を責めないで	224
● 7-14	元気を出して	225
● 7-15	もう大丈夫	226
● 7-16	明日があるさ	227
● 7-17	しっかりしなさい	228
● 7-18	無理しないで	229

● 7-19	注意を喚起する	230
● 7-20	忠告を無視する	231
● 7-21	うんざり	232
● 7-22	謝る	233
● 7-23	お待たせしました	234
● 7-24	助言に背いた	235
● 7-25	責任を回避する	236
● 7-26	責任を認める	237
● 7-27	後悔する	238
● 7-28	二度としません	239
● 7-29	許しを求める	240
● 7-30	水に流す	241

【装丁】 平木 千草（ひつじ工房）

【録音】 英語教育協議会（ELEC）録音事業部

【ナレーション】 Chris Koprowski

Jack Merluzzi

Carolyn Miller

Anita Sugunan

本書の特徴と活用法

1 英会話に力を発揮するネイティブのフレーズ

著者がこれまでの英語修行の過程で蓄積してきた私家版コーパス、洋画のデータベース、米国国営放送 VOA (Voice of America) などのニュース番組のインタビューや対談でよく使われる会話フレーズから 630 項目を厳選しました。

掲載されたフレーズのほとんどが完全なセンテンスの定型表現ですが、センテンスの一部の入れ替えが多いと判断されるものは、イディオムのような形で紹介されていたり、副詞句も若干含まれます。

2 覚えやすい一往復のダイアログ

本書では、日常の英語会話に役立つフレーズが、若干の例外を除いて対話の最小単位である一往復の「隣接ペア」(adjacency pair) で紹介されています。対話文ごと覚えてしまえば、発話の段階で再生しやすくなり、正しい使い方が理解できます。

3 覚えやすいパターンと、機能・概念・場面別の分類

何をどのように話すかを決定する要素として、本書ではフレーズを以下の7つのパターンに分類し、それぞれのパターン別にユニットを形成しています。各ユニットは30の機能・概念・場面別のページに分類され、各ページには3つのフレーズが対話文とともに紹介されています。すなわち、ひとつの機能・概念・場面に對して、より細かなニュアンスが表現できる豊かな英会話力を身につけられるように3通りの言い方が紹介されています。

対話の相手とのやりとりを機能・概念・場面別にパターン化して覚えることにより、場面や人間関係の分類の枠を超えて応用が効き、多くの場面、状況に対応できるようになります。

パターン (patterns)

- ❖ 声をかける (日常のあいさつや感謝の表明)
- ❖ 質問と回答 (情報交換を目的とする質疑応答)
- ❖ 伝達と反応 (情報の提供や報告とそれに対する驚き, 怒り, 喜びなど)
- ❖ 意見を伝える (主張, 提案とそれに対する反応)
- ❖ 誘う・申し出る (何かの誘い, 好意の申し出と返答)
- ❖ 依頼・要求 (依頼, 要求, 指示, 許可願い, 忠告とそれに対する返答)
- ❖ 問題と解決 (問題の提起, 悩み, 不平, 苦言, 抗議とそれに対する解決策や謝罪)

場面 (situations)

- ❖ 屋外 (通り, 公園, 観光名所, 山川海, 海岸, 自然公園など)
- ❖ 交通機関 (航空機, バス, 電車, 地下鉄や空港, 駅, 待合室など)
- ❖ 公共施設 (役所, ホテル, レストランなど)
- ❖ 住宅 (自宅, 寮, アパート, ホームステイ先などのプライベート空間)
- ❖ 会社や学校 (オフィス, 会議室, キャンパス, 教室, 寮など)
- ❖ 娯楽施設 (店舗, 映画館, 水族館, 博物館, 美術館, スポーツ施設, 遊園地など)
- ❖ 電話, 掲示板, チャット (姿が見えない相手との意思疎通)

人間関係 (human relations)

- ❖ 肉親 (肉親, 配偶者, 恋人, 親友)
- ❖ 顔見知り (近所の人, 同じ施設や場所によく会う人, 友人, クラスメート, 同僚)
- ❖ 交渉相手 (商談相手, 取引先の人など)
- ❖ 先生 (学校の教師, スポーツのコーチや監督, 習い事の講師・師匠, 医者, 歯医者)
- ❖ 通行人や居合わせた人 (通行人, 近づいてきた人, 何かの参加者, 店の他の客)
- ❖ 公的サービス従事者 (警官, 守衛, 役人, 駅員, 消防士など)
- ❖ 接客者 (店員, 受付, 添乗員, 運転手, 客室乗務員, 配達人)

4 付属の MP3 CD

本書には MP3 形式の音声データ (CD-ROM) が付属されています。実際の会話を音として記憶し、いつでも口をついて出るようにするために徹底的に聞いてください。「目は口ほどにものを言う」と言われますが、実は私たちの発話機能は口だけでなく、耳によっても制御されています。「話す第一歩は聞くことから」というのは真実です。

リスニング力は、筋肉と同じで、使わなければ徐々に衰えていきます。音声を聞いて、識別するという感覚的な発達に加えて、長いインプットに耐えられる注意力と記憶力という認知力の発達も求められます。リスニングのための学習は肉体改造の一部と位置づけ、筋力トレーニングのように毎日コツコツと英語の音を聞き取る練習を続け、新たな感覚器官を頭の中に作り上げようとする気構えで頑張りましょう。

以下に紹介する音声を活用したリスニング・トレーニングを日ごろからぜひ実践してください。また、音読かシャドウイングは毎日 30 分は欠かさず行うようにしてください。

1) Listening & Reading (本文に目を通しながら英語を聞く)

音声を聞きながら会話文に目を通す方法です。数度聞いてから本を開く方法と、会話文を見てから聞く方法とがあります。必要に応じて会話文を確認しますが、和訳は伏せておくほうがよいでしょう。

2) Listening & Reading Aloud (英語を聞いた後で音読)

会話文に目を通し、音声に続いて繰り返し発音してみる方法です。会話文を見ただけで、正確な発音やイントネーションを学ぶために有効な方法です。これには、音声を 1 ターンずつ止めて繰り返す方法と、それ以上の適当な長さのところで止めて繰り返す方法があります。

3) Listening & Repeating (英語を聞いた後で繰り返す)

会話文を見ないで音声の後に続いて繰り返し発音してみる方法です。会話文をひととおり見てから行う方法と、いきなり耳から入って後で文字を確認する方法があります。英語の実力のある方 (実用英検 2 級以上) はぜひ後者の方法を試してみてください。

4) Listening & Dictation (英語を聞いた後で書き取る)

会話文を見ないで英文を聞き、適当な長さのところで音声を止め、聞き取った部分を書き取る方法です。これは聞き取れない部分を何度も聞き、根気よく続けることが大切です。2, 3回聞いてもわからないからといって会話文を見るのではなく、最低10回は聞いてから確認するようにしてください。たとえ1センテンスや1フレーズ、1単語であっても妥協せずに、納得がいくまで1週間ぐらい聞き続けてみてはどうでしょうか。

5) Shadowing (英語を聞き、同時に繰り返す)

会話文の語句が聞こえた直後、またはほぼ同時に声を出し繰り返す方法です。慣れないうちは、声を出さずに口を動かしたり、ささやく程度 (whispering) でもかまいません。また、ヘッドフォンを使用すれば自分の声がじゃまにならなくなりますが、訓練が進むにつれてヘッドフォンなしでもできるようになります。会話文を見てから言っても、見る前に言っても、どちらでもかまいません。会話ごとに繰り返す方法と、すべての会話文を見てから、再生のままにして数十分続けることもできます。これは同時通訳者の養成法として世界中で行われている方法で、リスニング力を高め、英文がチャンク (かたまり) として記憶に定着し、発音やイントネーションが正確かつ滑らかになる方法として一般の語学学習者もぜひ活用すべき訓練法です。神経言語学 (neurolinguistics) の研究からもこの訓練の効用は証明されており、訓練を重ねていけば、実際の対話で相手の発話に対して即答することが容易になると考えられています。

6) Focused Listening (特定の情報を聞き取る)

特定の情報に焦点を合わせて聞き取る方法です。例えば「動詞」「形容詞」などの品詞、「数字」「大きさを表す語句」などの意味、種類に応じて聞き取る焦点をまず決め、それから該当する語句を書き出します。会話文を一度聞いて、これを1ラウンドとし、1ラウンド聞かたびに特定情報を変えたり、必要に応じて同じ特定情報を聞き取るために数ラウンド聞きます。友人と一緒に競技するような形で行うと効果的です。

7) Overlearning (過剰学習：音声を再生のままにして聞き流す)

以上の段階を経たら、今度は過剰学習のために部屋の中で再生させたままにしたり、通勤・通学のときに、小型プレーヤーで聞き流すことをお勧めします。これは一度理解した英文の語彙、構文、発音、イントネーションを無意識に定着させるのが狙いです。特に意識的に聞く必要はありません。BGMのように聞いてください。この方法は、特にイントネーションの習得に効果があります。

5 英語の4技能習得の極意

英語は暇な時間に学ぶだけで上達するほど甘くはありません。ひたすら必死に、四六時中頭の中を英語で充満させるようにしましょう。甘い宣伝文句に惑わされず、ハイレベルの英語習得を目指すプロの英語学習者になっていただきたいと思います。

異文化間コミュニケーション (intercultural communication) で通用する英語の運用能力には、「英会話」という言葉から連想されるような限られた言語技能ではなく、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能をバランスよく習得する必要があります。特にインターネットの時代になって、作文力がとても重要なスキルであると認識されるようになりました。

また、英検や TOEIC、TOEFL の対策に限定した学習だけではなく、どんな目的、状況にも対応できる真の実力を身につけることが大切であり、目標のハードルは高めに設定するほうがよいでしょう。それぞれの技能習得について母語の習得順 (耳→口→目→手) に従って以下のようにまとめてみましたので、参考にしてください。

耳 LISTENING (聴解力)

- ① メディア (media)、洋画 (movie)、洋楽 (music) の3つのMを活用する。
- ② 聞いた素材のスクリプトを入手する。
- ③ 毎日1時間以上は続けて聞く。

- ④ 聞き取れた部分をまねして声に出したり、全体をシャドウイングする。
- ⑤ 一定の長さを何度も再生してディクテーションする。
- ⑥ 毎日20分間は同じ英文を繰り返し音読する。
- ⑦ 音質のきれいなものばかりでなく、ノイズの入った素材にも慣れる。

□ SPEAKING (発話力)

- ① ネイティブや英語好きな人と交流し、電話で話す。
- ② さまざまな話題について、自分の意見をまとめて用意しておく。
- ③ 周囲から変に思われない程度に、英語でひとりごとを言うてみる。
- ④ 発音とイントネーションに気を使すぎない。
- ⑤ 簡単な語彙と構文で相手にわかりやすく話すように心がける。
- ⑥ 使える語彙や適切な定型表現を覚えて、タイミングよく使えるようにする。
- ⑦ 英語の持ち歌 (repertoire) を持つ。

目 READING (読解力)

- ① 日本の三大新聞の電子版とその英訳を読み比べる。
- ② 興味のある内容のものから読む。
- ③ 訳さず読み進め、視線を左に戻さない。
- ④ 英英辞典機能や例文の付いた電子辞書を活用する。
- ⑤ すぐには辞書や参考書に手を出さない。
- ⑥ 紙製の辞書を塗りつぶし、例文と日付を付け加える。
- ⑦ 分野別のポキャビルを並行して行う。

手 WRITING (作文力)

- ① 毎日英文日記や日誌をつける。
- ② 文通、英文チャット、BBS (掲示板) などを頻繁に活用する。

- ③ 英字新聞や雑誌に定期的に投書する。
- ④ 何かを訳すのではなく、自分のメッセージを直接英文で表現する。
- ⑤ よい英文は模倣して英借文し、ノートやファイルに整理する。
- ⑥ 書いた英文を音読しながら推敲する。
- ⑦ 完成した英文は他人に添削してもらい、修正箇所をよく観察して保存する。

MP3 CD の使い方

パソコンで開くと、中に入ったファイルをご利用いただけます。「日常英会話ネイティブ表現_ZIP」にはダイアログ単位のトラックに分割した音声ファイルが収録されています。「日常英会話ネイティブ表現_GROUP」にはグループ単位のトラックに分割した音声ファイルが収録されています。

1 「日常英会話ネイティブ表現_ZIP」フォルダ

→ダイアログ単位のトラックに分割した音声ファイルを収録。ZIP 形式で圧縮されておりますので、解凍のうえご利用ください。

2 「日常英会話ネイティブ表現_GROUP」フォルダ

→グループ単位のトラックに分割した音声ファイルを収録。

The screenshot shows a software interface for an MP3 CD. At the top, there are two numbered callouts: '1' points to a file icon labeled '001' and '2' points to the text 'すみませんが……。 Excuse me, sir [ma'am]'. Below this is a 'DIALOG' section with a play button icon and a small '3' in a circle. Underneath, there are two lines of text: 'A: Excuse me, sir. Is that a city library?' and 'B: Yes, that's right.' At the bottom of the dialog box, there are two lines of Japanese text: 'A: すみませんが、あれは市立図書館ですか。' and 'B: ええ、そうですよ。'

* 付属のディスクは、パソコンや MP3 形式に対応したプレイヤーでの再生が可能です。音楽用 CD プレイヤーやカーオーディオなどでは再生できない場合がございます。再生方法の詳細や制限については、ご利用の機器のマニュアルをご参照ください。

* 付属の MP3 CD の再生不良・破損にお気づきの際は、弊社まで直接お問い合わせください。

Native
Phrases for
Everyday Use



声をかける

□001 すみませんが……。
Excuse me, sir [ma'am].

DIALOG 3.1

A: Excuse me, sir. Is that a city library?

B: Yes, that's right.

A: すみませんが、あれは市立図書館ですか。

B: ええ、そうですよ。

□002 こんにちは。
Hi, there.

DIALOG 3.2

A: Hi, there. Nice day, isn't it?

B: Yeah, it's a beautiful day.

A: こんにちは。いい天気ですね。

B: ええ、すてきな日ですね。

□003 (警察官に向かって) すみませんが……。
Excuse me, officer.

DIALOG 3.3

A: Excuse me, officer. I don't know where I am on this map.

B: Well, let me see ...

A: すみませんが、私は今この地図のどこにいるのでしょうか。

B: ええっと、そうですねえ。

□ 004 この席にだれかいますか。
Is this seat taken?

DIALOG 3-4

A: Is this seat taken?

B: No, help yourself.

A: この席にだれかいますか。

B: いいえ、どうぞ。

□ 005 列に並んでいるのですか。
Are you in line?

DIALOG 3-5

A: Are you in line?

B: Yes, the line ends over there.

A: 列に並んでいるのですか。

B: そうです、列の終わりは向こうです。

□ 006 通してもらえますか。
Can I pass?

DIALOG 3-6

A: Can I pass?

B: Oh, excuse me. Here you go.

A: 通してもらえますか。

B: ああ、すみません。どうぞ。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□007 楽しんでいますか。

Are you having a good time?

DIALOG  3.7

A: Are you having a good time?

B: Oh, yes, I'm having a wonderful time.

A: 楽しんでいますか。

B: ええ、とても楽しいですよ。

□008 ここにはよく来るのですか。

Do you come here often?

DIALOG  3.8

A: Do you come here often?

B: Not really. Once in a while.

A: ここにはよく来るのですか。

B: そうでもないですね。たまに来るぐらいです。

□009 ご一緒してもいいですか。

May I join you?

DIALOG  3.9

A: May I join you?

B: Sure. Have a seat.

A: ご一緒してもいいですか。

B: ええ。座ってください。

□010 何かお困りですか。
Do you have a problem?

DIALOG 3-10

A: Do you have a problem?

B: No, I'm just tired.

A: 何かお困りですか。

B: いいえ、ちょっと疲れただけです。

□011 どうかしましたか。
Is anything wrong with you?

DIALOG 3-11

A: Is anything wrong with you?

B: I just fell down and sprained my ankle.

A: どうかしましたか。

B: 転んで足首を捻挫してしまいました。

□012 ~はどうしたのですか。
What happened to ...?

DIALOG 3-12

A: What happened to your leg? Shall I call you an ambulance?

B: No, it's not necessary. It's not as serious as it looks.

A: 脚をどうしましたか。救急車を呼びましょうか。

B: いいえ、けっこうです。見た目ほどはひどくないですから。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□013 ちょっと話せますか。
Can I talk to you?

DIALOG 4.1

A: Steve, can I talk to you?

B: Sure. What can I do for you?

A: スティーブ、ちょっと話せる？

B: いいよ。何だい？

□014 ちょっとだけお話できますか。
Could I have a quick word with you?

DIALOG 4.2

A: Could I have a quick word with you, Ms. Robinson?

B: Okay. What is it?

A: ちょっとだけお話できますか、ロビンソンさん。

B: いいですよ。何でしょうか。

□015 お話したいことがあるのですが、よろしいですか。
May I discuss something?

DIALOG 4.3

A: Dr. Schmidt, may I discuss something?

B: Sorry, but not now. Can you come back this afternoon?

A: Sure.

A: シュミット先生、お話したいことがあるのですが、よろしいですか。

B: 悪いけど今はちょっと。午後にもた来てくれますか。

A: わかりました。

□ 016 起きなさい。
Wake up!

DIALOG  4-4

A: Wake up!
B: I'm awake already.

A: 起きなさい。
B: もうとっくに起きているよ。

□ 017 起きる時間です。
Time to get up!

DIALOG  4-5

A: Time to get up!
B: What time is it?

A: 起きる時間ですよ。
B: いま何時?

□ 018 起きてしゃきっとして！
Rise and shine!

DIALOG  4-6

A: It's 8 o'clock. Rise and shine!
B: 8 o'clock? Oh, no!

A: 8時よ。起きてしゃきっとして！
B: 8時？ やばい！

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□019 だれか助けて！
Somebody help me, please!

DIALOG 4.7

A: Somebody help me, please! Call 911!

B: Are you all right?

A: だれか助けて！ 救急車 [警察] を呼んで！

B: 大丈夫ですか。

□020 危ない！
Watch out!

DIALOG 4.8

A: Watch out!

B: Oh, thanks.

A: 危ない！

B: ああ、ありがとう。

□021 ここから逃げて！
Get out of here!

DIALOG 4.9

A: Fire! Fire! Get out of here!

B: Look out!

A: 火事だ！ 火事だ！ ここから逃げて！

B: 気をつけて！

□022 はじめまして。
How do you do?

DIALOG 4-10

A: How do you do? I'm Hayashi.

B: Nice to meet you, I'm Roberts.

A: はじめまして、林と申します。

B: はじめまして、ロバーツと申します。

□023 お会いできてうれしいです。
It's a pleasure to meet you.

DIALOG 4-11

A: Glad to see you, Dr. Zaizen.

B: It's a pleasure to meet you, Professor Long.

A: 財前先生、お会いできてよかったです。

B: お会いできてうれしいです、ロング教授。

□024 お会いできて光栄です。
I'm very honored to meet you.

DIALOG 4-12

A: I'm very honored to meet you, President Carter.

B: It's my pleasure, Ms. Tanaka.

A: お会いできて光栄です、カーター大統領。

B: こちらこそ、田中さん。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□025 お会いするのを楽しみにしていました。
I've been looking forward to meeting you.

DIALOG  5.1

A: Nice to meet you, Ms. Komuro.

B: Nice to meet you, Mr. Perry. **I've been looking forward to meeting you.**

A: はじめまして、小室さん。

B: はじめまして、ペリーさん。お会いするのを楽しみにしていました。

□026 やっとお会いできてよかったです。
It's great to finally meet you.

DIALOG  5.2

A: Good to see you, Mr. Clankie. **It's great to finally meet you.**

B: I'm pleased to meet you, Ms. Sato.

A: クランキーさん、会えましたね。やっとお会いできてよかったです。

B: 佐藤さん、お会いできて何よりです。

□027 いろいろお話をうかがっております。
I've heard a lot about you.

DIALOG  5.3

A: I'm glad to finally meet you. **I've heard a lot about you.**

B: Hopefully, all good.

A: やっと会えましたね。お話はいろいろ聞いていましたよ。

B: いい話だけならいいんですけどね。

□ 028 私のことをご存じですか。
Do you know me?

DIALOG 5-4

A: Do you know me?

B: Yes, I think I met you at the Library of Congress in Washington, D.C.

A: 私のことをご存じですか。

B: はい、ワシントンDCの連邦議会図書館でお会いしたと思うのですが。

□ 029 見覚えがあるのですが。
I recognize you.

DIALOG 5-5

A: Oh, I recognize you. We have met before.

B: Have we? Oh, I remember you were in the same class.

A: ああ、あなたに見覚えがあるのですが。以前にお会いしています。

B: 会っていますか。ああ、そういえば同じクラスにいましたよね。

□ 030 私のことを覚えていますか。
Do you remember me?

DIALOG 5-6

A: Excuse me. I met you at a party last year. Do you remember me?

B: Sorry, you're talking to the wrong person.

A: 失礼します。昨年パーティーでお会いしたんですが、私のことを覚えていますか。

B: すみませんが、人違いですよ。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□031 久しぶりです。
It's been a long time.

DIALOG ⑤.7

A: Hi, Beth. Good to see you again.

B: Good to see you, too. **It's been a long time.**

A: やあ、ベス。また会えたね。

B: ほんとうね。久しぶりだわ。

□032 久しぶりです。
It's been a while.

DIALOG ⑤.8

A: Hello, Mr. Ito. **It's been a while.** How long has it been?

B: Three years! You've changed so much.

A: こんにちは、伊藤さん。久しぶりですね。何年ぶりですかね。

B: 3年ぶりです。すっかり見違えましたよ。

□033 いかがお過ごしでしたか。
How have you been?

DIALOG ⑤.9

A: Long time no see. **How have you been?**

B: I've been okay. You look the same.

A: しばらくぶりですね。いかがお過ごしでしたか。

B: まあまあですよ。お変わりないようですね。

- 034 こんなところで会うなんて。
I never thought I'd see you here.

DIALOG ⑤-10

A: Oh, Toshiko. What brings you here?

B: Paul? I never thought I'd see you here.

A: ああ、敏子。どうしてここにいるの？

B: ポールなの？ こんなところで会うなんてねえ。

- 035 奇遇ですね。
Fancy meeting you here.

DIALOG ⑤-11

A: Fancy meeting you here. Do you study in this coffee shop often?

B: Yes, it's nice and quiet.

A: 奇遇だね。このコーヒーショップでよく勉強しているの？

B: ええ、場所もいいし、静かだから。

- 036 また会えるとは思ってもしませんでした。
I thought I would never see you again.

DIALOG ⑤-12

A: Phil, I heard you quit your company.

B: Yes, I thought I would never see you again.

A: フィル、会社を辞めたって聞いたけど。

B: そうなんだ、きみにまた会えるとは思ってもしなかったよ。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

1-13. 人を紹介する

□037 ~をご紹介します。

May I introduce you to ...?

DIALOG 6.1

A: May I introduce you to President Akiyama?

B: Nice to meet you, President Akiyama. I'm John Brown.

C: Nice to meet you, Mr. Brown.

A: 秋山学長をご紹介します。

B: はじめまして、秋山学長。ジョン・ブラウンと申します。

C: はじめまして、ブラウンさん。

□038 ~をご紹介します。

I'd like you to meet ...

DIALOG 6.2

A: I'd like you to meet Mr. Hunt. Mr. Hunt, this is Mr. Matsuo.

B: It's my pleasure to meet you.

C: Glad to see you, Mr. Hunt.

A: ハントさんをご紹介します。ハントさん、こちらは松尾さんです。

B: お会いできてうれしいです。

C: こちらこそ、ハントさん。

□039 A, こちらはBです。B, こちらはAです。

A, this is B. B, this is A.

DIALOG 6.3

A: Yoshi, this is Nancy. Nancy, this is Yoshi.

B: Hi, Nancy.

C: Hi, Yoshi.

A: ヨシ、こちらはナンシー。ナンシー、こちらがヨシ。

B: こんにちは、ナンシー。

C: こんにちは、ヨシ。

□ 040 すべて順調ですか。
Is everything all right?

DIALOG  6.4

A: Is everything all right?

B: Mostly.

A: すべて順調ですか。

B: だいたいね。

□ 041 調子はどう？
How are you getting on?

DIALOG  6.5

A: How are you getting on?

B: So far, so good.

A: 調子はどう？

B: 今のところはいいですよ。

□ 042 調子はどう？
How is the world treating you?

DIALOG  6.6

A: How is the world treating you, Mike?

B: Not bad. The same as usual.

A: 調子はどう、マイク？

B: 悪くないね。いつもと同じさ。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□043 その～は似合っていますね。
You look good in that ...

DIALOG  6.7

A: You look good in that jacket.

B: Thank you. I like it very much.

A: そのジャケット, 似合っているわね。

B: どうも。すごく気に入ってるんだ。

□044 すてきな～を着て [付けて] いますね。
You have a nice ...

DIALOG  6.8

A: You have a nice watch. Where did you get it?

B: My aunt gave it to me for my birthday.

A: すてきな時計をしてるね。どこで買ったの?

B: 叔母が誕生日にくれたの。

□045 すごくいい～ですね!
What a nice ... you have!

DIALOG  6.9

A: What a nice camera you have! Is it digital?

B: Yes, it can also take movies.

A: すごくいいカメラね! デジタル?

B: そう, 動画も撮れるんだ。

□ 046 今日はいい一日でしたか。
Did you have a good day?

DIALOG 6-10

A: Did you have a good day?

B: Definitely. I made a lot of friends at the party.

A: 今日はいい一日でしたか。

B: もちろん。パーティーでたくさん友達ことができましたから。

□ 047 今日はどんな日でしたか。
How was your day?

DIALOG 6-11

A: How was your day?

B: Terrible. I lost my wallet with my credit cards.

A: 今日はどんな日だった?

B: 最悪。クレジットカードが入った財布をなくしてしまったんだ。

□ 048 仕事 [学校] はどうでしたか。
How was work [school] ?

DIALOG 6-12

A: How was work?

B: Nothing special. It was quite boring.

A: 仕事はどうでしたか。

B: 特に何も。ほんとうに退屈な日でした。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□049 はい、どうぞ。
Here you are.

DIALOG 7.1

A: I brought the CDs you asked for. Here you are.

B: Thanks a lot.

A: 頼まれたCDを買ってきたよ。はい、これ。

B: どうもありがとうございます。

□050 差し上げたいものがあります。
I have something for you.

DIALOG 7.2

A: I have something for you.

B: Oh, thank you. Thank you very much.

A: 差し上げたいものがあります。

B: ああ、これはどうも。ありがとうございます。

□051 これは～のお祝いです。
This is for your ...

DIALOG 7.3

A: This is for your promotion to manager.

B: Oh, how nice of you! Thank you so much.

A: これは部長昇進のお祝いです。

B: どうもごていねいに。ほんとうにありがとう。

- 052 これは感謝の印です，受け取ってください。
Please accept this as a token of my appreciation.

DIALOG 7-4

A: Good work, Tom. Please accept this as a token of my appreciation.

B: For me? Thank you.

A: よくやってくれました，トム。これを感謝の印として受け取って。

B: ぼくに？ ありがとう。

- 053 返さなくてもいいです。
Please keep it.

DIALOG 7-5

A: I'll return the DVD to you tomorrow. Is that okay?

B: Please keep it. I have a backup.

A: DVD は明日返すよ。いい？

B: 返さなくてもいいわ。バックアップがあるから。

- 054 気に入ってくれてうれしいです。
I'm glad you like it.

DIALOG 7-6

A: Thank you for the souvenir. It's really nice. It must have been expensive.

B: I'm glad you like it.

A: おみやげをありがとう。とてもすてきね。高かったでしょう。

B:気に入ってくれてうれしいです。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□055 これ、あなたに。
This is for you.

DIALOG 7.7

A: This is for you.

B: Thank you, sir.

A: これ、あなたに。

B: ありがとうございます。

□056 これ、わずかですけど。
Here is a small tip for you.

DIALOG 7.8

A: Here is a small tip for you.

B: Thank you very much. Have a nice stay.

A: これ、わずかですけど。

B: ありがとうございます。どうぞよい滞在を。

□057 すみませんが、現金の持ち合わせがありません。
I'm sorry, but I don't have any cash now.

DIALOG 7.9

A: I'm sorry, but I don't have any cash now. Let me give you a tip later.

B: Yes, ma'am.

A: すみませんが、現金がありません。チップはあとで差し上げます。

B: わかりました。

□ 058 すてきな贈り物をありがとうございます。
Thank you for the nice present.

DIALOG 7-10

A: Thank you for the nice present.

B: You're welcome.

A: すてきな贈り物をありがとうございます。

B: どういたしまして。

□ 059 これがほんとうにほしかったんです。
This is what I really wanted.

DIALOG 7-11

A: Here is a present for your wedding.

B: Oh, thank you. This is what I really wanted.

A: これ、ご結婚のお祝いに。

B: ああ、ありがとう。これがほんとうにほしかったんです。

□ 060 お気遣いいただかなくもよかったのに。
You didn't have to do this.

DIALOG 7-12

A: This is for your marriage.

B: Thank you very much. It looks so expensive. You didn't have to do this.

A: これ、ご結婚のお祝いに。

B: どうもありがとうございます。高価なものですね。お気遣いいただかなくてもよかったのに。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□061 ごちそうさまでした。

Thank you for treating me.

DIALOG  8.1

A: Thank you for treating me.

B: Don't mention it.

A: ごちそうさまでした。

B: どういたしまして。

□062 夕食をごちそうさまでした。

Thank you for the nice dinner.

DIALOG  8.2

A: Thank you for the nice dinner.

B: Let's come back again sometime.

A: 夕食をごちそうさまでした。

B: またいつか来ましょう。

□063 次回は私が払います。

I'll treat you next time.

DIALOG  8.3

A: Thank you for giving me such a wonderful time. I'll treat you next time.

B: Don't worry about it.

A: ほんとうに楽しかったです、ありがとうございます。次回は私が払いますから。

B: ご心配なく。

- 064 お手伝いいただき、ありがとうございました。
Thank you for your help.

DIALOG 8-4

A: Thank you for your help.

B: No problem. Ask me anytime.

A: お手伝いいただき、ありがとうございました。

B: いいえ。いつでも言ってください。

- 065 ご親切にありがとうございます。
Thank you for your kindness.

DIALOG 8-5

A: Thank you for your kindness.

B: It's my pleasure. Good luck.

A: ご親切にありがとうございます。

B: こちらこそ。お元気で。

- 066 おもてなしいただき、ありがとうございました。
Thank you for your hospitality.

DIALOG 8-6

A: Thank you for your hospitality.

B: My pleasure. I hope you had a good time in Tokyo.

A: おもてなしいただき、ありがとうございました。

B: こちらこそ。東京で楽しんでいただけたならいいですけど。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□067 感謝しております。

I really appreciate it.

DIALOG 8.7

A: Thank you very much. I really appreciate it.

B: You're quite welcome.

A: どうもありがとうございました。ほんとうに感謝しております。

B: どういたしまして。

□068 なんとお礼を言ったらよいものか。

I can't thank you enough.

DIALOG 8.8

A: I can't thank you enough.

B: The pleasure is mine.

A: なんとお礼を言ったらよいものか。

B: こちらこそ。

□069 ご恩は一生忘れません。

I'll never forget this for the rest of my life.

DIALOG 8.9

A: I'll never forget this for the rest of my life.

B: I'm glad I could do something good for you.

A: ご恩は一生忘れません。

B: お役に立ててうれしいです。

□070 お時間をありがとうございました。
Thank you for taking your time.

DIALOG 8-10

A: That's all I want to ask. **Thank you for taking your time.**

B: Anytime.

A: お尋ねしたいのは以上です。お時間をありがとうございました。

B: いつでもどうぞ。

□071 失礼してもよろしいでしょうか。
Would you excuse me?

DIALOG 8-11

A: **Would you excuse me?** Something has come to my attention.

B: Okay, if you must. **Come back when you can stay longer.**

A: 失礼してもよろしいでしょうか。ちょっと大事なことを思い出しました。

B: ええ、それでしたらどうぞ。時間があるときにまた来てください。

□072 お話できてよかったです。
Nice talking to you.

DIALOG 8-12

A: **Nice talking to you, Ted.**

B: **Nice meeting you, Yuka. It's been interesting.**

A: 話せてよかったわ、テッド。

B: ぼくもだよ、ユカ。楽しかった。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□073 戻りますから。
I'll be back.

DIALOG 9.1

A: I have to pick up my mail. **I'll be back.** See you later.

B: See you later.

A: 郵便を取りに行ってきます。戻りますから。またあとで。

B: またあとで。

□074 少々お待ちください。
I'll be with you in a moment.

DIALOG 9.2

A: Do you have time, Ms. Yokomura?

B: **I'll be with you in a moment.**

A: ちょっとお時間はありますか、横村さん。

B: 少々お待ちください。

□075 あとで話しましょう。
I'll catch you later.

DIALOG 9.3

A: I will wait for my friends here. **I'll catch you later.**

B: Okay, see you then.

A: ここで友人を待つよ。あとで話そう。

B: わかった、じゃあ後でね。

□076 いま忙しいので。
I'm busy right now.

DIALOG 9.4

A: Could you answer some questions for my survey?

B: I'm sorry, I'm busy right now.

A: 調査していることがあるのですが、質問に答えていただけますか。

B: ごめんなさい、いま忙しいので。

□077 時間がないので。
I don't have time.

DIALOG 9.5

A: Excuse me, could you donate for renovating the auditorium?

B: I'm sorry, I don't have time.

A: すみませんが、講堂の改築のために寄付をお願いできませんか。

B: すみません、時間がないので。

□078 急いでいるので。
I have to run.

DIALOG 9.6

A: Are you against the election reform? Here are some interesting articles you might be interested in.

B: Sorry, I have to run. I'm late for an appointment.

A: 選挙制度改革には反対ですか。たぶん興味がおありになる記事があると思いますが。

B: すみませんが、急いでいるので。約束の時間に遅れていました。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

□079 じゃ、またね。
See you around.

DIALOG 9.7

A: Well, nice meeting you, Michiko.

B: Nice meeting you, too, Bill. See you around.

A: 美智子、会えてよかったよ。

B: ビル、私も。じゃ、またね。

□080 じゃ、次回まで。
Until the next meeting.

DIALOG 9.8

A: Please take care of yourself. Until the next meeting.
See you then.

B: Thank you. See you again.

A: 気をつけてね。じゃ、次回まで。じゃあね。

B: どうも。またね。

□081 今度ご一緒にしましょう。
Let's get together sometime.

DIALOG 9.9

A: I've got to go now. Let's get together sometime.

B: Sure, we should catch up sometime. See you soon.

A: もう行きます。今度ご一緒にしましょう。

B: ええ、そのうち会って話しましょう。じゃあ、また。

□ 082 どうぞ気をつけてお帰りください。
Have a safe trip home.

DIALOG 9-10

A: Have a safe trip home. Say hello to your folks.

B: Thank you. I'll e-mail you when I get there.

A: どうぞ気をつけてお帰りください。皆さんによろしく。

B: ありがとうございます。着いたらメールします。

□ 083 ご家族によろしくお伝えください。
All the best to your family.

DIALOG 9-11

A: I'm looking forward to seeing you again. All the best to your family.

B: Sure. Send my best wishes to your family, too.

A: また会える日を楽しみにしています。ご家族によろしく。

B: ええ。こちらこそ、ご家族によろしくお伝えください。

□ 084 寂しくなります。
I'll miss you.

DIALOG 9-12

A: Thank you for letting me stay with you.

B: I'll miss you. Come back and see us.

A: 滞在中はお世話になりました。

B: 寂しくなるね。またおいでよ。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

- 085 二人の間はうまくいっていません。
Things are not working between us.

DIALOG  10.1

A: Things are not working between us.

B: Yeah. Maybe it's time.

A: 二人の間はうまくいっていないね。

B: そうね。そろそろかしら。

- 086 別れよう。
Let's break up.

DIALOG  10.2

A: Let's break up.

B: Let me think about it. It's too early to decide.

A: 別れよう。

B: ちょっと待ってよ。まだ早いわよ。

- 087 ただの友人になりましょう。
Let's just be friends.

DIALOG  10.3

A: Let's just be friends.

B: All right.

A: ただの友人になりましょうよ。

B: そうだね。

□088 ほんとうに残念です。
I'm so sorry.

DIALOG 10-4

A: I'm so sorry.

B: Thank you. He lived a wonderful life.

A: ほんとうに残念です。

B: ありがとうございます。彼にはいい人生だったと思います。

□089 悲しみをお察しいたします。
You must be missing him [her] so much.

DIALOG 10-5

A: I'm sorry about your brother's passing. You must be missing him so much.

B: Thank you for coming today.

A: 弟さんのご逝去はほんとうに残念です。悲しみをお察しいたします。

B: 本日はお越しいただきありがとうございました。

□090 お悔やみ申し上げます。
Please accept my condolences.

DIALOG 10-6

A: I know this has been a difficult time for you. Please accept my condolences.

B: Thank you.

A: 今はつらいときだと思います。お悔やみ申し上げます。

B: ありがとうございます。

声をかける

質問する・答える

情報を伝える・
反応する

意見を伝える

誘う・申し出る

依頼する・要求する

問題と解決

Native
Phrases for
Everyday Use



質問する・答える